



六桜花



令和3年度 第1号

初島小学校 学校通信
令和3年 4月13日
発行責任者 植村由香

令和3年度がスタートしました

4月8日、1学期始業式を行いました。1つ上の学年へ進級した2年生から6年生の児童71名は、新年度への期待と夢をもって元気に登校してきました。始業式では『3つの“あ”』について主に話をしました。

1 番目の「あ」、『あきらめずに最後まで頑張ろう』

水泳の池江璃花子選手を知っていますか。

池江選手は、オリンピックで活躍したりあらゆる大会で日本記録を塗り替え、将来をとっても期待されていました。しかし、2年前白血病という病気になってしまいました。その治療は非常に過酷で、食事も喉を通らない日々が続き、筋肉は日に日に落ちていきました。

そんな中でも、池江選手はあきらめず治療とトレーニングを続け、最近また水泳界に戻ってきました。そして、今週の日曜日、なんと試合で優勝し、見事オリンピック出場を決めました。そして、試合後のインタビューで「すごくつらくてしんどくても、努力は必ず報われる」と涙を流しながら言いました。東京オリンピックでは表彰台に登れるのではないかとまで言われています。

なぜ、このようにしてがんばれたのでしょうか？ それは、やはり夢に向かって目標を決め、一つ一つ大切に、全力でぶつかり病気を乗り越えてきたからではないでしょうか。「がんばろう」とする心と、「やめてしまおう」という心が自分の中で戦っていたかもしれません。しかし、その繰り返しが池江選手を、さらに大きく成長させているのでしょう。

では、自分たちの生活に置きかえてみましょう。学校はいろいろなことを学びます。勉強・運動・友達と仲良くする・・・できなくても簡単にあきらめてはいけません。「できるようにになりたい。」という気持ちをもって、一生懸命するのです。そうしていると、その積み重ねでいろいろな力がついてきます。そして、できなかったことができるようになります。夢を持ってあきらめずに最後まで頑張りましょう。池江選手の話は、違う世界の話でもないようです。

2 番目の「あ」、『挨拶を自分からしよう。』

3学期の修了式に自分から挨拶できる人が多くなってきたと話しましたが、これはずっとこれからも続けていきましょう。自分から・・・というのが特に大切です。

3 番目の「あ」、『相手の気持ちを考えて行動しよう。』

思いやりという言葉を知っていますね。相手に対してちょっとした思いやりの気持ちをもって行動すると、相手も自分も気分がよいということです。自分の思い通りに何でもすると、悲しい思いをする人が必ず出てきます。



令和3年度入学式

4月9日（金）令和3年度 初島小学校入学式が行われました。今年度も、新型コロナウイルスの感染予防のため、規模を縮小し限られた来賓と保護者の方々の出席となりました。



よって、在校生は出席できませんでしたが、11名の新入児は出席していただいた皆様やたくさんの皆様の温かな祝福をうけ、新しい学校生活に胸を弾ませました。2年生から6年生71名の上級生との生活も徐々に始まります。



教職員紹介(担当学年等)

校長 植村由香	教 頭 梅本 啓 (田鶴小より)	1年担任 畠 浩己 (箕島小より)
2年担任 渋谷有沙	3年担任 古木伸哉 (田村小より)	4年担任 田上ゆり子 (保田小より)
5年担任 川嶋祐介	6年担任 田端幸子	さつき担任 上山喜寛 (たちばな支援学校より)
音・理・家庭・図工 大野悦子	学校生活支援員 桃井美佐子	養 護 北村佐和美
事 務 田中啓吾	用 務 木俊幸	学校司書 吉田彩加
外国語・外国語活動 大橋厚紀	ALT レオニーザ	スクールカウンセラー 坂口佳奈美

転任した教職員

神田光史 (港小校長) 岩倉由紀子 (糸我小へ) 佐原圭亮 (中津小教頭) 福永かおり (保田小へ)
瀧翔太 (南広小へ) 尾藤佐知恵 (宮原小へ) 赤井恵美 (保田小へ) 三原彰浩 (1年間の研修でたちばな支援学校へ)

ご挨拶

平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

4月8日に始業式、9日に入学式を行いました。今年度は、1年生が11名入学し、全校児童数82名となりました。

1年間を通して円滑な学校運営、教育活動を行うことで、子どもたちの確かな学び、育ちにつながるような、教職員一同で誠心誠意努力をしていく所存です。どうか、地域の皆様、関係各機関の皆様、保護者の皆様、本年度も本校教育活動にご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

今年度も、学校の様子をお知らせするべくこの「六桜花」を発行していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。